

親水塗料 Hydrophilic Coating

製品名

HC-102F

雨などの水滴が表面に濡れ広がることで
親水膜を形成し、セルフクリーニング効果による
防汚性、視認性の向上が期待できます

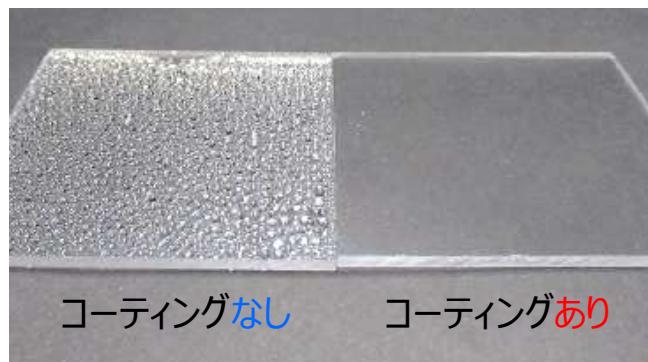
フッ素フリー

環境対応

特徴

- 防汚による外観および視認性の向上
- 超親水性（初期接触角10°以下）
- 長期間の性能維持
- 高温高湿環境への耐久性

霧吹きで水を噴霧（基材PC）

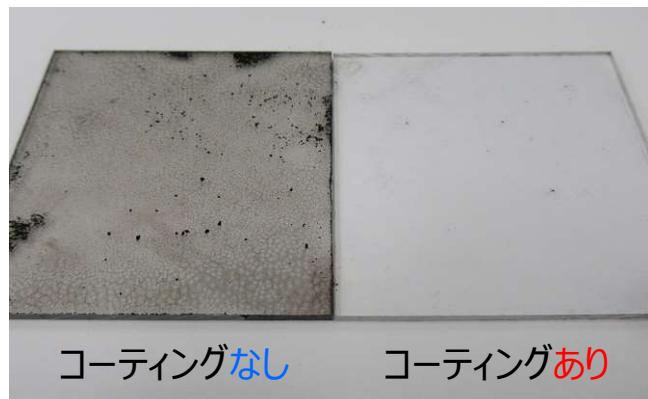


想定シーン

- ✓ モビリティ（自動車、鉄道、船舶）
 - ✓ 建材（窓ガラス、鏡、ソーラーパネル）
 - ✓ 光学機器（メガネ、センサー、分析機器）
 - ✓ 道路交通（標識、信号、安全設備）
- など

防汚効果検証（基材PC）

（カーボンブラックを付着させた板に水を噴霧※10sec）



◆適用基材◆

PC	ガラス
○	○

*グレードによっては密着性に差が出る場合があります

◆被膜特性◆

項目	評価結果
材料構成	1液
推奨塗膜厚み (nm)	150~500
初期接触角	6~10°※1
環境安定性 (85°C100%RH×1000h)	接触角10°以下※1
膜硬度（鉛筆硬度）	6H（ガラス塗布の場合）※1
屈折率	1.32※1
透過率（波長400-700nm）	+3.4%※2
防汚性(土木用防汚材料Ⅲ種)	適合※3

◆製品構成◆

項目	主剤
主成分	アモルファシリカ
外観	無色透明液体

※希釈溶剤：IPA（イソプロピルアルコール）、1P2P（プロピレンジコールプロピルエーテル）

※塗布方法：スピニコート、バーコート、スプレーコート、ディップコート、手塗りなど

※乾燥条件：90°C15分 or 常温24時間（指触30分間以降）

※1 塗膜厚み：300nm

※2 PC基材へ300nm両面塗布を行った場合の分光透過率測定結果

※3 防汚材料評価促進試験：土木用防汚材料Ⅲ種（土木研究センター）